

鳥取県

学校給食会だより



1月号 (No.159)

(公財) 鳥取県学校給食会
鳥取市安長字前内387-1
(TEL) 0857-23-7084
(FAX) 0857-27-8040
E-mail: kenkyu@togk.or.jp

平成27年1月28日 文責：谷川香寿代
HPアドレス：http://www.togk.or.jp

新年明けましておめでとうございます

平素より、当財団に対しまして温かいご支援と格別なるご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
本会は、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、多くの方々のお力添えもあり、今年も公益財団として4年目の年を迎えます。財団法人としてスタートした昭和33年5月から数えても、通算56年と長きにわたり鳥取県内の学校給食を支える事業を続けてきたこととなります。

公益財団法人に移行する際、「学校給食支援事業」を大きな目標に掲げ「学校給食用物資の安定供給事業・安全確保事業」「学校給食の普及充実と食育支援に関する事業」を柱と致しました。

学校給食における衛生管理、アレルギー対応、あるいは地産地消への取り組み、食育の推進等、学校給食を取り巻く環境は大きく変化しております。特に最近では、食品への異物混入に関する報道を度々耳にするようになり、「安全・安心な食材の供給」の大切さを一層強く感じております。

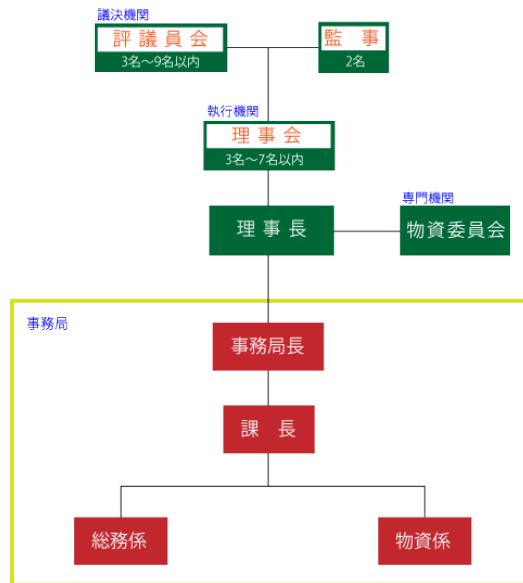
また、公益法人移行前から取り組んできました普及充実事業の一環として、学校給食物資展示会、衛生管理講習会の開催をはじめ、県下の学校給食関係者の資質向上につながる研修会等の実施、全国学校給食研究協議大会等への派遣、助成事業など、公益事業の取り組みをこれまで以上に充実させたいと考えております。公益財団法人として鳥取県学校給食会ならではの公益活動を実りあるものにすると同時に、学校給食関係者、関係機関との連携をより一層密にして努めてまいります。

今後も、ひとつひとつの取り組みを通して、よりよい学校給食の実現に向けて更に力を尽くしてまいりますので、本年もかわらぬご指導とご支援をお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

【学校給食会職員紹介】

| 役職名 | 氏名 | 事務分担 |
|------|-------|---------------|
| 理事長 | 西尾政美 | |
| 事務局長 | 木下 尚 | 事務局総括 |
| 課長 | 下岡晃昌 | 総務物資全般、企画運営 |
| 配送係長 | 小林昭浩 | 物資配送全般 |
| 物資係長 | 山下智和 | 一般物資全般 |
| 総務係長 | 石黒太樹 | 総務全般、基本物資 |
| 主任 | 盛本貴之 | 配送全般、給食管理システム |
| 主任 | 長戸武士 | 一般物資全般 |
| 主事 | 植野京子 | 一般物資伝票発行、基本物資 |
| 主事 | 谷川香寿代 | 総務・業務経理、庶務 |
| 主事 | 山本紗織 | 総務・物資経理 |
| 主事 | 山本光一郎 | 物資配送全般 |
| 主事 | 山本真稔 | 総務・業務経理、常温物資 |
| 臨時職員 | 松尾清一 | 物資全般・配送 |
| 臨時職員 | 波多野勝 | 冷凍物資 |

【組織図】



鳥取市

第8回地産地消フェア 親子で学ぼう、食の大切さ~今から始める地元愛~

1月24日(土)第8回鳥取市民会館にて地産地消フェアが開催されました。鳥取市立倉田小学校 栄養教諭 中井利江子氏による「すごい!!鳥取市の学校給食~学校・家庭・地域のつながりを通して~」と題した事例発表が行われました。また、パネルディスカッションでは、「親子でできる地産地消について考える」をテーマに、食育研究家として活躍しておられます川上一郎氏をコーディネーターに迎え、パネリストには鳥取市湖東学校給食センター 学校栄養主任 安部悦子氏をはじめ、県畜産農業協同組合 代表理事組合長 鎌谷一也氏、県漁業協同組合 魚政指導課長 前田紀久氏、食育アドバイザー 林幸子氏と県内で地産地消の様々な取り組みで活躍されておられる方々に参加いただき行われました。



この度のフェアでは、県産のらっきょうや二十世紀梨で作ったピューレを入れた「とっとりっ子カレー」や大山乳業の「シュークリーム」など、いつも給食に登場している献立の試食が行われ大盛況となりました。本会も今後益々の地産地消の推進に取り組んでいきたいと思っております。

食育啓発パンフレットが完成しました

学校給食用食材県産品利用(地産地消)推進事業を鳥取県教育委員会より受託し、その一環として食育推進の一層の充実と定着を図ることを目的として学校等に向けた啓発資料を作成いたしました。

資料の作成にあたっては、検討委員会を立ち上げ、先生方のご協力のもと完成することができました。毎月19日は「食育の日」として「食育推進基本計画」により定められており、全国各地でさまざまな食育の普及啓発活動が展開されています。本パンフレットを各校での食育指導に活用していただきますよう宜しくお願いします。



2月の行事食 ~恵方巻き~

今では全国的に広まっている「恵方巻き」ですが、起源は江戸時代末期に大阪の船場で商売繁盛の祈願をする風習として始まったといわれています。恵方巻きの「恵方」は、その年の干支によって定められた縁起のよい方角のことで、今年は「西南西」となります。

作り方や食べ方には様々な説がありますが、巻き寿司を一本丸ごと食べるのは「縁を切らない」という意味が込められており、「かんばん」や「きゅうり」「伊達巻」「うなぎ」など七福神にちなんで七種類の具材が入れられ、「福を巻き込む」縁起の良いものとされています。



インフルエンザを防ごう!

今年は例年に比べ早い時期からインフルエンザが流行し始め、今もなお日本各地で猛威を振っています。鳥取県内の感染症発生動向調査によるとインフルエンザの集計速報値(平成27年第2週:1月5日~11日)が一定数を越えたことから、1月14日にインフルエンザ警報が発令されました。インフルエンザにかからないために次のことに気をつけましょう!

- ・家に帰ったら手洗いとうがいをしましょう
- ・室内は適度な温度、湿度を保ちましょう
- ・栄養と休養を十分にとりましょう
- ・人ごみはできるだけ避けましょう
- ・マスクを着用しましょう